

地学クラブ第 200 回記念行事について

地学クラブ世話人会

200th Earth Science Lecture Anniversary Session and Reception

Earth Science Club

現行の地学クラブは、地学会館が竣工してから 3 年を経て、1982 年（昭和 57 年）4 月 20 日に再開第 1 回が開催された。以降、年間 9 ～ 11 回の割合で多彩な講師を迎えて種々の講演内容と質疑によって参加者を魅了した。1995 年（平成 7 年）9 月 20 日には、第 120 回講演を祝って記念パーティー行った。

2002 年 9 月の世話人会では、翌年の 9 月に第 200 回を迎える予定を踏まえ、記念行事を組むことを了承し、計画策定に入った。2003 年 2 月と 5 月の世話人会および関係者間でのメール交信などを通じて、一般市民向けに地学会館外での講演会も視野に入れ、「地球環境」「気候変動」「高レベル放射性廃棄物」を含めた複数の特別プログラムを検討した。最終的には、地学会館内において 2 名の特別講師による討論会形式で、中休みを入れて 3 時間の講演会とし、一般市民も参加できるように PR することとした。

記念行事は、記念講演会および祝賀会の二本立てとし、以下の通り進められた。

1. 地学クラブ第 200 回記念講演会 総合司会：町田 洋（東京都立大学名誉教授）

日 時：平成 15 年（2003 年）9 月 19 日（金）14：00 ～ 17：00

場 所：地学会館講堂

主 題：地球の気候の過去、現在、未来

(1) 増田富士雄（京都大学大学院理学研究科）

「地質時代の気候変動からみた現在」

(2) 三上岳彦（東京都立大学大学院理学研究科）

「過去 1000 年間の気候変動と 21 世紀の気候予測」

2. 地学クラブ第 200 回祝賀会

日 時：平成 15 年（2003 年）9 月 19 日（金）17：30 ～ 19：30

場 所：地学会館近くのグリーンパレス（全国市町村職員共済組合連合会）

祝賀会では、三会員によるチェロと尺八による類稀な洋・和楽器の合奏があり、静かに聴き入った。

本文では、この記念行事の概要を紹介するとともに、過去の地学クラブの歴史について略記する。また記録に残されているすべてのプログラムと参加者数などを一覧表に収録した。

本記念行事には、理事会のご配慮により多額の経費支援を受けたので、ここに明記して感謝する。